

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 陳 強 副委員長 黒川 悟

幹事 有馬卓司・北尾光司郎 幹事補佐 金 ミンソク

日時 5月21日(金) 9:20~16:15

会場 山形テルサ

議題 一般

午前 A・P 研 (9:20~10:35)

1. 直交偏波共用 L プローブ給電 2 周波広帯域多リング型マイクロストリップアンテナの設計

○木村雄樹・斉藤作義・木村雄一(埼玉大)・立松雅大(TDK)

2. マントルクロックを用いたダイポールアンテナ間相互結合低減

○グエン タインビン・道下尚文・森下 久(防衛大)・宮崎輝規・田所真人(横浜ゴム)

3. 誘電体基板上に形成した寄生素子を備えた導波管狭壁スロットアレーに関する検討

○中本成洋・深沢 徹・稲沢良夫(三菱電機)

A・P 研 (10:45~12:00)

4. 方向探知を目的としたヌルステアリングアンテナの高精度化 ○田村 成・新井宏之(横浜国大)

5. 汎用 PLL-IC を用いた周波数・符号分割 MIMO レーダ実験

○紀平一成・榊 裕翔・柿谷 彬・深沢 徹・稲沢良夫(三菱電機)

6. 不等電力励振回路による指向性走査 MIMO アンテナの高利得化 ○本田和博・田中敬也・小川晃一(富山大)

午後 A・P 研 (13:00~14:15)

7. 様々なオフィスシナリオにおけるミリ波チャネル特性 ○熊倉啓一郎・唐 率欽・金 ミンソク(新潟大)

8. ドローンを用いた長距離伝搬波の受信電力 3 次元測定法 ○浅村 彩・水田栄一・川邊 泉・杉蘭光太郎・川畑

広文・瀬在俊浩・砂見幸之(JAXA)・福島幹夫・笹生拓児(ドルフィンシステム)

9. 2次元 Autoregressive Moving Average モデルを用いた FDTD 法遠方界計算の高速化

中尾晃大・有馬卓司・宇野 亨(東京農工大)

A・P 研 チュートリアル講演 (14:25~15:15)

10. [チュートリアル講演] 有限要素法電磁界シミュレーションの基礎と規範問題の解析例

平野拓一(東京都市大)

IEEE AP-S Tokyo Chapter 特別講演 (15:25~16:15)

11. [特別講演] (口頭発表) Beyond 5G/6G に向けた研究開発 寶迫 巖(NICT)

◆IEEE AP-S Tokyo Chapter, URSI-F 共催

☆A・P 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

6月17日(木) 機械振興会館[締切済] テーマ:一般

7月28日(水)~30日(金) 帯広[5月10日(月)] テーマ:リモートセンシング, 衛星通信, 電波伝搬, 一般

8月19日(木), 20日(金) 金沢[6月10日(木)] テーマ:一般

【問合先】

有馬卓司(東京農工大)

E-mail: ap_ac-secretary@mail.ieice.org